

【技術分類】 6－1－1 歯内治療／治療補助用器材／ラバーダム用器材

【技術名称】 6－1－1－1 ラバーダムシート

【技術内容】

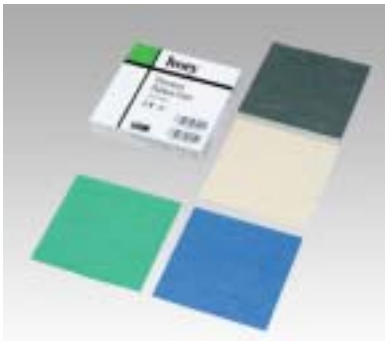
歯内治療などにおいて、隣接する歯への影響や唾液からの防湿のために使用するシートである。

材質は天然ゴムのものもあるが、主としてスチレン－エチレン－ブチレンブロック共重合体（SEBS）など合成ゴム製のものが使用される。合成ゴム製のものはアレルギーが比較的少ないと言われている。形状は 15cm 程度の正方形である。色は透明のものから様々な着色したものがある。厚さも 0.5mm 程度まであり、使用する歯に応じて選択する。

ラバーダムシートはそのままでは使用できず、ラバーダムクランプを使用して歯へ固定して使用する。

【図】

図 1 ラバーダムシート



「Ivory」：ヘレーウス クルツァー ゲゼルシャフト ミット ベシュレンクテル ハフツングの登録商標

図 2 ラバーダムシートによる防湿



【出典】

図 1： 表題：「ラバーダムシート」、関連箇所：「ホーム＞分類別検索＞診察用器材＞ラバーダム用器材＞ラバーダムシート＞ラバーダムシート」、著者：株式会社モリタ、掲載場所：株式会社モリタホームページ、検索日：2006 年 12 月 7 日、

アドレス：http://www.dental-plaza.com/members-club/internet_do/sh_img/633001.jpg

図 2： 論文名：「充填関連の器具・器材 04 ラバーダムシート」、刊行物名：「DENTAL DIAMOND 増刊号 私の愛すべき道具たち」、巻数：31、号数：444、発行年月日：2006 年 7 月 1 日、著者名：秋本尚武（鶴見大学歯学部第 1 歯科保存学教室）、発行所：株式会社デンタルダイヤモンド社、出典箇所：17 ページ、図番号：図 17、図面名称：「ラバーダム防湿の完成」

【技術分類】 6－1－1 歯内治療／治療補助用器材／ラバーダム用器材

【技術名称】 6－1－1－2 ラバーダムクランプ

【技術内容】

歯内治療などにおいて、隣接する歯への影響や唾液からの防湿のために使用するラバーダムシートを固定する器具である。

材質は超弾性金属など金属製のものが多い。クランプ状となっており、前歯用、臼歯用、大白歯用の上顎・下顎用がある。

使用方法はラバーダムシートをラバーダムクランプで仮固定し、クランプ鉗子で固定する。ラバーダムクランプは治療する歯の1歯後方に装着する。

【図】

図1 ラバーダムクランプ



【出典】

図1： 刊行物：「General Catalog（総合カタログ）vol.14」、発行年月日：2005年10月、発行者：株式会社YDM、出典箇所：22ページ、図番号：なし、図面名称：「クランプ（ウルトラ）ボードセット」

【技術分類】 6－1－1 歯内治療／治療補助用器材／ラバーダム用器材

【技術名称】 6－1－1－3 ラバーダム関連器具

【技術内容】

歯内治療などにおいて、隣接する歯への影響や唾液からの防湿のために使用するラバーダムシートを口腔内に固定する器具である。

ラバーダムパンチは、ラバーダムシートに予め孔を開ける際に使用するものである。材質はステンレス鋼など金属製である。ラバーダムシートの孔を開ける箇所を円盤状の部分に乗せ、レバーを握ると尖塔状の部分で孔が開けられる。円盤状の部分には尖塔状の部分の侵入を調節する多数の孔が設置されている。

クランプ鉗子は、ラバーダムクランプを固定する際に使用するものである。材質はステンレス鋼など金属製である。ラバーダムクランプに設置されている二つの孔にクランプ鉗子の先端部を挿入して、レバーを握ると先端部が開き、これに連動してラバーダムクランプが開くので、目的とする患歯にクランプを挟み込む。

ヤングのフレームは、ラバーシートによりダムを形成する際に使用するものである。材質はステンレス鋼など金属製である。ヤングのフレームの突起部分にラバーダムシートを伸張させながら引っ掛けて行く。その結果、フレーム内にダムが形成される。

【図】

図 1 ラバーダムクランプ



図 2 クランプ鉗子



(a) Y S 型

(b) ブリュアー型

図3 クランプ鉗子の使用方法



(a) クランプの装着



(b) クランプの適合

図4 ヤングのフレーム



図5 ヤングのフレームの使用方法



(a) ヤングのフレームの装着



(b) ラバーダムシートの整理

【出典】

図1・図2・図4： 刊行物：「General Catalog（総合カタログ）vol.14」、発行年月日：2005年10月、発行者：株式会社YDM、出典箇所：図1-24ページ・上・「ラバーダムパンチ」；図2-24ページ・下・「クランプ鉗子」；図4-23ページ・下段左・「ヤングフレーム」

図3・図5： 論文名：「充填関連の器具・器材 04 ラバーダムシート」、刊行物名：「DENTAL DIAMOND 増刊号 私の愛すべき道具たち」、巻数：31、号数：444、発行年月日：2006年7月1日、著者名：秋本尚武（鶴見大学歯学部第1歯科保存学教室）、発行所：株式会社デンタルダイヤモンド社、出典箇所：図3(a) - 22ページ・中段左・図8「クランプの装着後」；図3(b) - 22ページ・中段右・図9「クランプの適合」；図5(a) - 22ページ・下段右・図11「ヤングのフレームを装着する」；図5(b) - 23ページ・上段左・図12「ラバーダムシートの整理。フレーム内にダムができたことを確認する。」